

2026 年 9 月 18 日
住友生命保険相互会社

北海道札幌市において Vitality を活用した連携事業を開始 ～地域住民の行動変容事業「Vitality 札幌ウェルネスウォーク 2026」スタート～

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、2023 年度から継続して「さっぽろウェルネスパートナー協定」を締結した北海道札幌市（札幌市長 秋元 克広、以下「札幌市」）と連携し、住民の健康づくりに向けた行動変容を促すべく、Vitality 健康プログラムの一部を活用した事業「Vitality 札幌ウェルネスウォーク 2026」（以下「本事業」）を実施します。

4 年目となる今回は、昨年度に引き続き当社と同じく札幌市と「さっぽろウェルネスパートナー協定」を締結しているサツドラホールディングス株式会社（代表取締役社長 CEO 富山 浩樹）ならびに、新たに北海道大学（総長 寶金 清博）とも連携し、より多くの札幌市民の皆さまにご参加いただけるよう、1 万名の参加者を募ります※¹。

※¹ 参加者は第 1 弾、第 2 弾に分けて募集を行います。

＜第 1 弾＞9 月 21 日募集開始、9 月 28 日 Vitality 健康プログラム利用開始。

＜第 2 弾＞9 月 28 日募集開始、10 月 5 日 Vitality 健康プログラム利用開始。

住友生命は、2018 年の健康増進型保険“住友生命「Vitality」”発売以降、お客さま一人ひとりの健康増進をサポートし、健康長寿社会の実現を目指してきました。

2021 年 4 月からは、保険契約と切り離して Vitality 健康プログラムの一部を提供する「健康増進プログラム※²」の提供を開始していますが、同プログラムを本事業でも活用し、札幌市民の健康づくりに向けた行動変容の促進を図ります。

※² 詳細は右記 URL をご参照ください。<https://vitality.sumitomolife.co.jp/special/try-vitality/>

「住友生命グループ Vision2030」では、2030 年のありたい姿として「ウェルビーイングに貢献する『なくてはならない保険会社グループ』」を掲げています。地方創生プロジェクト等を通じて、充実した暮らしを支え、地域に根差したウェルビーイングサービスを提供し、人生のウェルビーイングを支えるインフラ企業を目指していきます。

＜本事業の概要＞

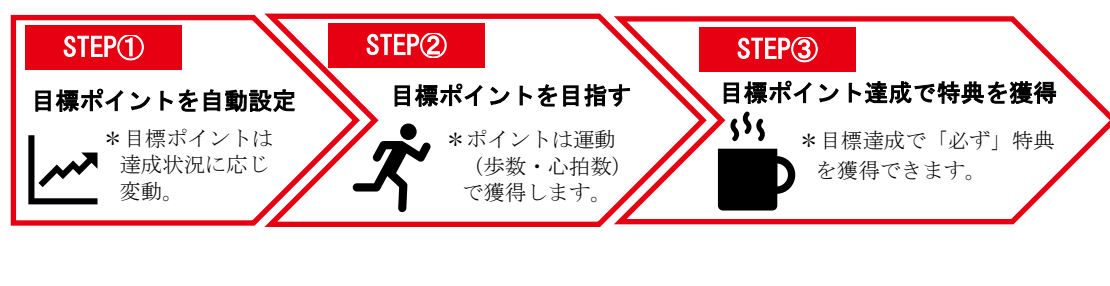
- ・公募した参加者に Vitality 健康プログラムの一部であるアクティブチャレンジに約 2 か月間取り組んでいただきます。
- ・アクティブチャレンジとは、1 週間のサイクルで設定される運動ポイント目標を達成することで、コーヒーやドリンク等の各種商品チケットを獲得できる短期プログラムです。

参加者が短期的な目標の達成を繰り返す中で、運動習慣を身につけ、健康増進につなげていくものです。

- ・応募方法等、本事業の詳細は札幌市公式ホームページをご覧ください。本事業は札幌市公式ホームページからお申込みいただけます。

<https://www.city.sapporo.jp/kenko/wellness/kikaku/vitality2026.html>

■アクティブチャレンジの概要



■札幌市の概要

人 口 : 1,961,890 人 (2026 年 9 月 1 日時点)
市役所所在地 : 北海道札幌市中央区北 1 条西 2 丁目
市 長 : 秋元 克広

■サツドラホールディングス株式会社の概要

名 称 : サツドラホールディングス株式会社
設 立 : 2016 年 8 月
代 表 者 : 代表取締役社長 CEO 富山 浩樹
所 在 地 : 北海道札幌市東区北 8 条東 4 丁目 1 番 20 号
ホームページ : <https://satudora-hd.co.jp/>

■北海道大学の概要

設 立 : 1876 年 8 月 (札幌農学校)
総 長 : 寶金 清博
所 在 地 : 北海道札幌市北区北 8 条西 5 丁目
ホームページ : <https://www.hokudai.ac.jp/>

【地方自治体との Vitality を活用した連携事業一覧】

地方自治体との Vitality を活用した連携事業の一覧、2 年目以降の継続事業については、下記 URL をご参照ください。

<https://www.sumitomolife.co.jp/news/walk/241101a.pdf>

以上